

(付表)

平成28年度

不納欠損額の内訳

国土交通省所管
自動車安全特別会計（空港整備勘定）

(単位：千円)

| 区分 | 本年度発生債権分 | | 前年度以前発生債権分 | | 計 | | 備考 |
|---|----------|----|------------|----|----|----|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第1号の規定によるもの（免除） | - | - | - | - | - | - | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第2号の規定によるもの（消滅時効の完成） | - | - | - | - | - | - | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第3号の規定によるもの（滞納処分の停止） | - | - | - | - | - | - | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第4号の規定によるもの（みなし消滅） | - | - | 14 | 36 | 14 | 36 | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第1号の規定によるもの（消滅時効が完成し、かつ、援用の見込み） | - | - | 14 | 36 | 14 | 36 | 物件使用料債権 36 |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第2号の規定によるもの（法人の清算が結了） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第3号の規定によるもの（債務者死亡後債務について限定承認があった場合において、相続財産の価額が強制執行費用等を超えない見込み） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第4号の規定によるもの（破産法等の規定により債務者が免責） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第5号の規定によるもの（債権の存在について法律上争いがある場合において、法務大臣が勝訴の見込みがない旨決定） | - | - | - | - | - | - | |